

## 用語集

| 用 語                                                  | 解 説                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>&lt;大気質&gt;</b>                                   |                                                                                                                                                                           |
| 二酸化窒素                                                | 大気中の窒素酸化物の主要成分です。物の燃焼で発生した一酸化窒素が空気中で酸化して生成するほか、物の燃焼により直接発生するものもあります。                                                                                                      |
| 浮遊粒子状物質                                              | 大気環境中に浮遊する微細な粒子状の物質のことです。大気中の粉じんには粒径、成分の様々なものがあり、一般的には粒径が $10\ \mu\text{m}$ ( $=0.01\text{mm}$ ) 以下の小さなものを「浮遊粒子状物質 (SPM)」といいます。                                           |
| 粉じん                                                  | 大気環境中に浮遊する微細な粒子状の物質のことです。一般的には粒径が $10\ \mu\text{m}$ 程度以上の大きさのものを「降下ばいじん」といいます。                                                                                            |
| ppm<br>(parts per million)                           | 物質の割合を表す単位。1ppm とは $1\text{m}^3$ の空気中に $1\text{cm}^3$ の物質が存在する場合の濃度を示します。                                                                                                 |
| 日平均値の年間<br>98%値                                      | 1年間を通じて得られた日平均値のうち、低い方から数えて 98% 目に当たる値を示します。                                                                                                                              |
| 日平均値の年間<br>2%除外値                                     | 1年間を通じて得られた日平均値のうち、高い方から数えて 2% の範囲にある測定値を除外した後の最高値を示します。                                                                                                                  |
| <b>&lt;騒音&gt;</b>                                    |                                                                                                                                                                           |
| dB(デシベル)                                             | 音や振動の大きさを表す単位です。                                                                                                                                                          |
| $L_{A5}$                                             | 騒音レベル (A 特性) の 90% レンジの上端値を示します。<br>90% レンジとは、多数個の騒音値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 5% ずつ除外したものであり、 $L_{A5}$ は残った値のうち上端の値を指します。                                             |
| $L_{A,Fmax5}^{※1}$                                   | 建設工事などの断続的な騒音において、一回ごとの最大騒音レベル (A 特性・Fast) を統計処理し、上位 5% に相当する大きさを示した数値のことです。建設機械などのうち間欠騒音 (間欠的に発生し、1 回の継続時間が数秒以上の騒音) や衝撃騒音 (継続時間が極めて短い騒音) の予測・評価では $L_{A,Fmax5}$ を用いています。 |
| 出典：※1 日本音響学会「建設工事騒音の予測モデル (ASJ CN-Model)」            |                                                                                                                                                                           |
| $L_{Aeq}$                                            | 等価騒音レベル (A 特性) を示します。 $L_{Aeq}$ は変動する騒音レベルのエネルギー量の平均値であり、不規則で大幅に変動する騒音の評価値の一つで、人の感じ方との対応が良いとされています。                                                                       |
| A 特性                                                 | 人間の耳に聞こえる感覚量に補正した音 (特性) であることを意味します。                                                                                                                                      |
| B 地域 <sup>※2</sup>                                   | 主として住居の用に供される地域を示します。                                                                                                                                                     |
| 出典：※2 「騒音に係る環境基準について」 (平成 10 年 9 月 30 日、環境庁告示第 64 号) |                                                                                                                                                                           |

| 用 語                   | 解 説                                                                                                                                                                                                  |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| C 地域 <sup>※2</sup>    | <p>相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域を示します。</p> <p>出典：※2 「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年 9 月 30 日、環境庁告示第 64 号）</p>                                                                                                    |
| 背後地                   | <p>近接空間以外の区域を示します。</p>                                                                                                                                                                               |
| <b>&lt;振動&gt;</b>     |                                                                                                                                                                                                      |
| $L_{10}$              | <p>振動レベルの 80%レンジの上端値を示します。80%レンジとは、多数個の振動値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 10%ずつ除外したものであり、<math>L_{10}</math>は残った値のうち上端の値を指します。振動の予測・評価では <math>L_{10}</math>を用いています。</p>                                |
| 第 1 種区域 <sup>※3</sup> | <p>良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域及び住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域を示します。</p>                                                                                                                            |
| 第 2 種区域 <sup>※3</sup> | <p>住居の用に併せて商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、振動の発生を防止する必要がある区域及び主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい振動の発生を防止する必要がある区域を示します。</p> <p>出典：※3 「振動規制法」（昭和 51 年 6 月 10 日法律第 64 号）</p> |
| <b>&lt;低周波音&gt;</b>   |                                                                                                                                                                                                      |
| 低周波音                  | <p>人の耳には感知し難い低い周波数（一般に 100Hz 以下）の空気の振動をいいます。</p>                                                                                                                                                     |
| $L_{50}$              | <p>50%時間率音圧レベルを示します。音圧レベルの値を大きい順に並べた場合、ちょうど中央に位置する値を示します。</p>                                                                                                                                        |
| $L_{G5}$              | <p>5%時間率音圧レベル（G 特性）を示します。5%時間率音圧レベルとは、測定した時間のうち、そのレベルを 5%の時間だけ超えていた値のことです。G特性とは、一般的に人の耳には聞こえないとされる超低周波音（20Hz 以下の低周波音）の人体感覚を評価する指標です。G 特性とは、一般的に人の耳には聞こえないとされる超低周波音（20Hz 以下の低周波音）の人体感覚を評価する指標です。</p>  |
| <b>&lt;景観&gt;</b>     |                                                                                                                                                                                                      |
| 主要な眺望点                | <p>不特定かつ多数の人が利用している景観資源を眺望する場所を示します。</p>                                                                                                                                                             |
| 景観資源                  | <p>景観として認識される自然的構成要素として位置づけられるものを示します。</p>                                                                                                                                                           |
| 主要な眺望景観               | <p>主要な眺望点から景観資源を眺望する場合の眺望される景観を示します。</p>                                                                                                                                                             |